

物質理工学院応用化学系大学院博士後期課程社会人大学院プログラム

出願資格

入学時において、修士の学位を有する者又は学部卒業後2年以上の研究歴を有する者等ですが、詳細な出願資格については[募集要項](#)をご参照ください。(修士の学位を有しない者が出願する場合には、出願に先立ち事前審査を要します。)

また、企業等に在籍のままの入学となりますので、所属機関の承認が得られることが条件になります。

入試方法・試験時期

入学試験に関しては、[東京工業大学学務部入試課のホームページ](#)をご覧ください。[募集要項](#)が配布されましたら、募集要項の記載事項に沿ってご出願ください。博士後期課程と同様ですので、[博士課程の試験日程](#)を参照願います。入学試験は、4月入学の希望者については2月に、9月入学の希望者については8月に行なわれます。願書の出願受付期間は試験の約1ヶ月前ですが、入学希望者は受験資格の判定、研究課題の検討等のため、出願時期の少なくとも1ヶ月前に志望指導教員と相談を始めて下さい。

入試は、修士論文や研究実績などについての面接試験を行い、外国語については外部テスト(TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TTOEIC、IELTS)のいずれかのスコアの提出により評価します。詳細は[募集要項](#)をご参照ください。

カリキュラム

- ・[応用化学系応用化学コース\(博士後期課程\)の教育ポリシー](#)
- ・[大学院学修案内](#)

カリキュラムは、応用化学系応用化学コース大学院学修案内に記載どおりの修了要件となります。なお、[イノベーション人材養成機構\(IIDP\)](#)では、社会人学生向けに、通常のキャリア科目以外に企業での実績等により認める科目、PLP「[リカレント教育発展研修](#)」(1~4)を設置しています。

問い合わせ先

本プログラムについての問い合わせは、直接、希望する指導教員かコース主任(head-cap@mac.titech.ac.jp)に行なって下さい。